



平成 30 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社プロルート丸光
代表者名 代表取締役社長 安田 康一
(JASDAQ・コード：8256)
問合せ先 執行役員管理本部長 森本 裕文
(TEL 06-6262-0303)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日公表の「平成 30 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社グループは、前連結会計年度まで 4 期継続して営業損失を計上したこと等の理由から、平成 30 年 3 月期第 3 四半期までは継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しておりましたが、事業構造改革を押し進めた結果、平成 30 年 3 月期連結会計年度において営業利益 73 百万円、経常利益 37 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 38 百万円と各段階利益において黒字化を達成したことから、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は解消したと判断し、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を行わないことといたしました。

株主、取引先の皆様をはじめとするステーク・ホルダーの皆様には、多大なるご心配をお掛けいたしました。が、今後も更なる業績及び企業価値向上に努めてまいり所存でございますので、引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

以 上